

## 図書館だより

## 夜

2014年 秋号

発行 春日井市図書館  
TEL 0568-85-6800

涼しげな虫の音に誘われて、ある日の夜、家の近くの川のほとりを散歩していると頭上には無数の星が煌めいていました。季節の移ろいを実感しながら昼とは異なる夜の風景を楽しみ、夜の世界にあれこれ思いを馳せました。そこで、今回は夜といえば多くの人が思い浮かべる〈眠り〉〈夢〉〈宇宙〉〈心を癒す香り〉に関連する図書を紹介し、秋の夜長に読書にいそしんでいただき不思議な夜の世界にみなさんをご案内します。

## 『〈眠り〉をめぐるミステリー』 ～睡眠の不思議から脳を読み解く～

さくらいたけし  
櫻井武/著 NHK出版 491.3/ネ/12

眠

「人はなぜ眠るのか？」睡眠は生物の進化の過程で省くことの出来なかったとても大切な機能です。単なる休息の時間ではなく、積極的に脳のメンテナンスを行う時間であり、記憶に関して言えば、「睡眠により記憶が固定・強化されると認められている」そうです。成績アップを狙う試験勉強中の方、しっかり睡眠をとりましょう。

睡眠研究の第一人者である櫻井先生が、近年明らかになってきた眠りの謎について、科学的視点から分かり易く解説しています。

『日本幻想文学集成25 夏目漱石』 ふじかわよしゆき 富士川義之/編 国書刊行会 918/ニ/W25

夢から目覚めた時、涙が頬をつたっていたこと、あまりの怖さに布団に潜り込み身を竦めたことはありませんか？

本書に収められている『夢十夜』は、「こんな夢を見た」で始まる10の物語からなります。美しい夢、見たくない夢。目が覚めた時「ああこれは夢だったんだ」と納得してしまう、そんなお話です。さて、あなたはどんな夢を見たいですか？

夢

## 『七夜物語 上・下』

かわかみひろみ 川上弘美/著 さかいこまこ 酒井駒子/イラスト 朝日新聞出版 F/加/12-1・12-2

図書館の奥の棚で見つけた『七夜物語』の本に導かれ、小学生のさよと同級生の灰田くんは、かなり不思議な夜の世界に引き込まれる。現実と夜の世界が交差しつつ、七夜の冒険をくぐり抜け、少しずつたくましくなる二人。冒険の中で、幼い二人が心の底の自分の本当の気持ちに気付く場面は、胸が痛くなるほど切ないです。酒井さんのイラストも素敵な大人向けファンタジーですが、若い方にもぜひ読んで貰いたいお話です。

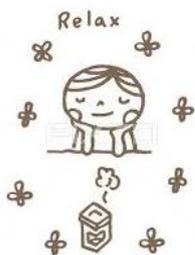
夜

# 香り

夜のひとときあなたはどんなふうに過ごしますか？  
一日の疲れを癒すのに自分の好きな香りに包まれて、  
くつろいでみてはいかがでしょう？  
ここでは、アロマ、お香、香水など心地良い色々な香りに  
まつわる本を集めてみました。

## 『深く眠れる香りの実用集 こんな爽快な目覚めって、はじめての体験！』

おの えりこ  
小野恵梨子/著 青春出版社 499.8/7/00



不眠症などのストレスが招く様々なトラブルを植物のたくましい生命力で癒すアロマセラピー。本書では著者自身从不眠症で悩み、それを救ってくれたアロマオイルとの出会いから始まり、アロマセラピーとは何か？香りのパワーなど、わかりやすく説明されています。すべてのストレスからあなたを開放する驚くべき香りのパワーを体験したくなります。

## 『お香が好き。にほんの香りを楽しむための便利帖』

よしだ ようこ  
吉田揚子/絵と文 ソフトバンククリエイティブ 792/オ/08

心からほっとしたり、元気になったり、優しい自分に戻れたり・・・そんな香りを暮らしの中で楽しむためのアイデアブックです。お香の種類や選び方、気軽に楽しむ方法、役立つミニ知識などを紹介しています。お香のふるさどである淡路島を訪れ、京都中のお香屋さんを巡り、お香の歴史や魅力についても書かれています。日本の香り・・・お香を身近に感じる事が出来ます。

## 『香水の歴史 フォトグラフィー』

しんまみや  
ロジャ・ダブ/著 新聞美也/監修 原書房 576.7/コ/10

伝説の名香は時代を映すモードであり数々の逸話を生み出しました。本書では19世紀から10年ごとの時代背景と名香のエピソードを紹介。有名ブランドの香水瓶、天然香料抽出法などを美しい写真で網羅した一冊です。

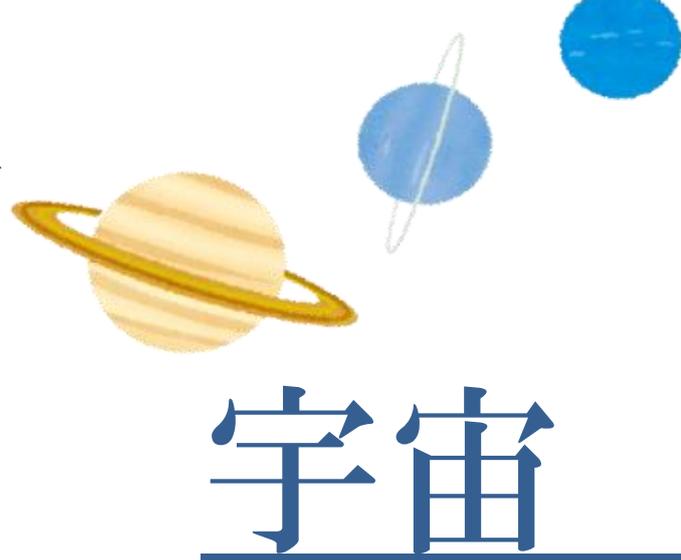
## 『あなたに、大切な香りの記憶はありますか？ 短編小説集』

あがわ さわこ  
阿川佐和子、他7名/著 文芸春秋 918/7/08

人気作家8名が「記憶のなかの忘れがたい香り」をテーマに競作。どの物語もあなたの中に眠るかけがえのない記憶を呼び覚ましてくれます。物語を読んだ後ほのかにその香りが漂うような・・・



秋の夜長、少し手を休めて空を見上げてみませんか。  
まんまるお月さまに物語りを 星の競演に人間のチッコケさを  
想いをめぐらせて、日々膨らんでいる宇宙のように  
私たちの想像力も膨らませましょう。  
宇宙のタイトルを持つ本を  
ご紹介します。



# 宇宙

『宇宙授業 改訂版』 なかがわ ひとし 中川 人司/著 サンクチュアリ出版 440/ウ/13

「どこから、宇宙なの？」 素朴な質問に、元・宇宙航空研究開発機構 (JAXA)の職員で、現在は高等学校教諭の著者がやさしく答えてくれています。親しみやすいイラストも相まって、宇宙の世界に思わず引き込まれてしまいます。「この大きな宇宙の中で、あの人と出会う小さな確率」各 Lesson 終わりの一文をお楽しみに。

『月と暮らす。月を知り、月のリズムで』 ふじい あきら 藤井 旭/著 誠文堂新光社 446/ツ/11

「心で見ても楽しみのつきない天体」——月。心に染み入るような美しい月の写真とともに、月のある風景、月に関することば・文学などが紹介されています。月の満ち欠けでは、十六夜、満月、有明月など月齢0から29 まですべての写真が掲載され文化などに関して解説されています。

『星がひとつほしいとの祈り』 はらだ 原田 マハ/著 実業之日本社 F/ハラ/10

「何より美しく、強く、朽ちることのないもの。わたくしにとっての星は、そういうもの」 旅先で聞いた悲話—表題作。7つの物語には、厳しい試練の中でも強く生きている女性が描かれています。そこからは、女性たちを支える周りの人々の温かさを感じ、希望を持たせてくれます。

『宇宙(そら)へ』 ふくだ かずよ 福田 和代/著 講談社 F/フク/12

地上から天へ真っすぐに伸びるケーブルの先にあるのが静止軌道ステーション。そこまでは、宇宙エレベーター〈スペース・カーゴ〉で向かう時代。長身がゆえに宇宙飛行士の夢を諦めた原田拓海の職業は、ステーションとカーゴを支えるメンテナンスマン。宇宙環境での生活やお仕事とは？

# 図書館からのお知らせ

## 図書館からのお知らせ

### 「休館・休室とインターネット予約停止のお知らせ」

蔵書点検とシステム機器入れ替えのため、10月17日から10月31日まで、図書館と各図書室を休館させていただきます。なお、この間はインターネット予約を停止します。

### 「閉架書庫の利用停止について」

蔵書点検のため、10月1日から10月31日まで、図書館及び東部市民センター図書室の閉架書庫に所蔵されている図書の貸し出し・閲覧を停止させていただきます。

### 「ホームページリニューアルのお知らせ」

11月1日から図書館ホームページが新しくなります。それにともない、ホームページアドレスが次のとおり変更になります。

新アドレス → <http://www.kasugai-lib.jp>

### 図書館フェスタ2014開催のお知らせ



図書館や公民館の図書室で本と人をつなぐ活動をしているボランティアと図書館と一緒に図書館フェスタ2014を開催します。今年も、赤ちゃんから大人の方まで、楽しんでいただけるような本とふれあえる催しをたくさん用意しました。

◇◇◇ **本がいっぱい！ 本と遊ぼう！！** ◇◇◇

- ・日時 **2014年11月16日(日)午前10時～午後3時**
- ・場所 **文化フォーラム春日1階 交流アトリウム**
- ・内容 **本がいっぱい、迷路や工作、ジャンボ紙芝居もあります。  
ぜひ、遊びにきてください！**